

木ノ下歌舞伎

勸進帳

監修・補綴：
木ノ下裕一

演出・美術：
杉原邦生 [KUNIO]

出演：
リー5世
坂口涼太郎
高山のえみ
岡野康弘
亀島一徳
重岡漢
大柿友哉

2023(令和5)年
9月1日[金] - 24日[日]
東京芸術劇場 シアターイースト

木ノ下歌舞伎「勸進帳」(2016) 京都芸術劇場 春秋座
撮影：井上高和 提供：KYOTO EXPERIMENT 事務所

木ノ下歌舞伎
勸進帳



日程：
2023(令和5)年
9月1日[金] - 9月24日[日]
東京芸術劇場 シアターイースト
開場は開演の30分前
上演時間：約90分(途中休憩なし)
※公演スケジュール、9月23日[土祝]の特別トーク企画の詳細は、
中面、もしくは当劇場webサイトをご覧ください。

チケット料金：全席自由(入場整理番号付・税込)
一般 5,500円
早割 4,500円
(9月1日[金] - 9月3日[日] 公演限定、前売りのみ)
スウィング俳優出演回 4,000円
65歳以上 5,000円
25歳以下 3,500円
高校生以下 1,000円
ペア割 10,000円

※未就学児はご入場いただけません。
※ペア割チケット(一般2名)は、東京芸術劇場ボックスオフィス
のみ取扱い(枚数限定)。
※65歳以上、25歳以下、高校生以下割引チケットは東京芸術劇場
ボックスオフィスにて前売りのみ取扱い(枚数限定・要証明書)。
※一般料金のチケットで年齢割引の対象者様が入場されても
差額の返金はできません。また、年齢割引のチケットで一般
の方がご入場される際は、公演当日に受付で差額のお支払
をお願いいたします。
※障害者手帳をお持ちの方は、割引料金でご観劇いただけます。
(要事前申込)詳細は、東京芸術劇場ボックスオフィス、または
当劇場webサイト(鑑賞のサポート)にてご確認ください。
※車いすでご鑑賞を希望のお客様は、ご案内できるスペースに
限りがあるため、ご来場前に東京芸術劇場ボックスオフィスへ
お問い合わせください。
※全日程でヒアリングループ(磁気ループ)を作動します。
※やむを得ぬ事情により、記載内容・公演情報などに変更が
生じる場合がございます。
※営利目的の転売は固くお断りいたします。
※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケット
のキャンセル・変更は承れません。
※ご来場前に必ず当劇場webサイト内の注意事項と本公演の
最新情報をご確認ください。

チケット一般発売開始：
2023年7月1日[土]10:00-

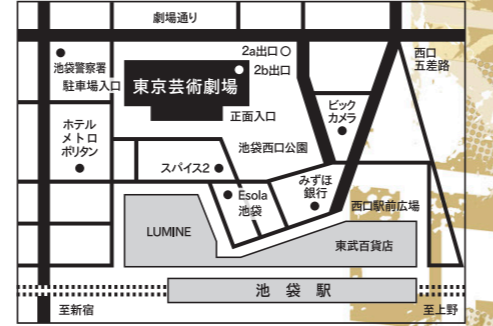
チケット取扱い：
・東京芸術劇場ボックスオフィス
Web: <https://www.geigeki.jp/t/>
※24時間受付(メンテナンスの時間を除く)
Tel: 0570-010-296(休館日を除く10:00-19:00)
※一部携帯電話、PHS、IP電話からは、ご利用いただけません。
窓口：営業時間 休館日を除く10:00-19:00
・チケットぴあ <https://pia.jp/t/geigeki/>
セブン-イレブン
・イープラス <https://eplus.jp/geigeki/>
ファミリーマート
・ローソンチケット <https://l-tike.com/>
ローソン・ミニストップ店内Loppi
・カンフェティ <https://www.confetti-web.com/>
Tel: 0120-240-540
※通話料無料(平日10:00-18:00 オペレーター対応)

お問合せ：
東京芸術劇場ボックスオフィス
Tel: 0570-010-296(休館日を除く10:00-19:00)
<https://www.geigeki.jp/>

託児サービス：要事前予約
東京芸術劇場でご鑑賞の際には、
一時託児をご利用いただけます。
(生後3ヵ月 - 小学校入学前までのお子様対象/
有料・定員制・土日祝を除く希望日1週間前迄に要申込)
ご予約受付・お問合せ：株式会社ミラクス ミラクスシッター
Tel: 0120-415-306(平日9:00-17:00)

スタッフ：
音楽：Taichi Kaneko 照明：高田政義
音響：星野大輔 衣装：岡村春輝 振付：北尾亘
演出助手：鈴木美波 舞台監督：大鹿展明
制作進行：本郷麻衣 清水翼 武田知也
宣伝美術：外山央

アクセス：
東京芸術劇場
〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
Tel: 03-5391-2111(代表)
JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。



主催：東京芸術祭実行委員会[公益財団法人東京都歴史文化財団
(東京芸術劇場・アーツカウンシル東京)、東京都]
助成：一般財団法人地域創造
協賛：アサヒグループジャパン株式会社
制作協力：一般社団法人ベンチ
企画制作：東京芸術劇場・木ノ下歌舞伎/一般社団法人樹来舎
東京芸術劇場 ARTS COUNCIL TOKYO 東京都
アサヒグループジャパン株式会社

ツアー日程
[沖縄公演] 9月29日[金] - 10月1日[日]
那覇文化芸術劇場なはーと 大劇場(特設客席)
[上田公演] 10月7日[土]・8日[日]
サントミュージーゼ(上田市交文化交流芸術センター)
大ホール(特設客席)
[岡山公演] 10月14日[土]・15日[日]
岡山芸術創造劇場 ハレノワ 小劇場
[山口公演] 10月21日[土]・22日[日]
山口情報芸術センター スタジオA
[水戸公演] 10月27日[金]・28日[土]
水戸芸術館 ACM劇場
[京都公演] 11月4日[土]・5日[日]
京都芸術劇場 春秋座(特設客席)

勸進帳

『勸進帳』は歌舞伎十八番の一つでもあり、数々の名優たちが演じてきた超人気演目です。鎌倉幕府から追われ、山伏に装装して関所を越えようとする義経と弁慶たち。この生死を賭けた知力と胆力のドラマは、日本人の魂に響く(忠義)の物語としても知られています。

古典を現代の視点でリフレーミングする木ノ下歌舞伎は、この名作歌舞伎を(関=境界)の物語として、さらに深く大胆に読み直しました。支配と服従、真実とフェイク、さらにジェンダーや格差など現代においても様々な(境界)が存在します。木ノ下歌舞伎『勸進帳』では、そうした(境界)による対立から共存への道を探るという大きな物語を描き出し、古典の普遍性を改めて現代に示した傑作として絶賛を博しました。

主宰木ノ下裕一によるアカデミズムとエンタテインメントが溶け合う構成。演出・美術の杉原邦生による現代語訳、ポップでストリート感覚にも溢れたダイナミックな空間づくり。キャストには、リー5世、坂口涼太郎、高山のえみをはじめとした、既成概念を軽やかに覆す役者たちが結集しました。

木ノ下歌舞伎がまさに(境界)を越えてローンチし、国内各地とパリを巡ってきた話題作が、ついに歌舞伎の原点である江戸=東京に凱旋します。

歌舞伎と現代劇の'あわい'を行き来するミクスチャープレイ、キノカブ版『勸進帳』にどうぞご期待ください。



木ノ下歌舞伎『勸進帳』(2016) 京都芸術劇場 春秋座
撮影:井上嘉和 提供:KYOTO EXPERIMENT事務局

監修・補綴

木ノ下裕一
木ノ下歌舞伎 主宰。1985年和歌山市生まれ。2006年、京都造形芸術大学在学中に古典演目上演の補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。代表作に『三人吉三』『娘道成寺』『義経千本桜一渡海屋・大物浦一』など。2016年に上演した『勸進帳』の成果に対して、平成28年度文化庁芸術祭新人賞を受賞。第38回(令和元年度)京都府文化賞奨励賞受賞。令和2年度京都市芸術新人賞受賞。平成29年度京都市芸術文化特別奨励制度奨励者。渋谷・コクーン歌舞伎『切られの与三』(2018)の補綴を務めるなど、古典芸能に関する執筆、講座など多岐にわたって活動中。

演出・美術

杉原邦生
演出家、舞台美術家。KUNIO主宰。2004年、プロデュース公演カンパニー“KUNIO”を立ち上げる。これまでのKUNIOの作品に、『エンジェルス・イン・アメリカ 第1部「至福千年紀が近づく」 第2部「ペレストロイカ」』、『Q1』バージョンを新訳で上演した『ハムレット』、上演時間10時間に及ぶ大作『グリークス』、大学の恩師でもある太田省吾作品を鮮烈に蘇らせた『更地』などがある。近年の主な演出作品は、スーパー歌舞伎II『新版 オグリ』、シアターコクーン『ブレイタイム』、PARCO劇場オープニング・シリーズ『葎原検校』、さいたまゴールド・シアター最終公演『水の駅』、COCOON PRODUCTION 2022 / NINAGAWA MEMORIAL『バンドラの鐘』、ホリプロ『血の婚礼』など。第36回京都府文化奨励賞受賞。
https://kunio.me

出演



リー5世 坂口涼太郎 高山のえみ



岡野康弘 亀島一徳 重岡漢 大柿友哉

スウィング



佐藤俊彦 大知

公演スケジュール

9月	1 [金]	2 [土]	3 [日]	4 [月]	5 [火]	6 [水]	7 [木]	8 [金]	9 [土]	10 [日]	11 [月]	12 [火]	13 [水]	14 [木]	15 [金]	16 [土]	17 [日]	18 [月祝]	19 [火]	20 [水]	21 [木]	22 [金]	23 [土祝]	24 [日]
13:00		●早	●早		●		●AT	●	▲	●		●		●		○	○	スAT			○		●	●
19:00	●早					●	●AT	●	▲				スAT	●	●						○		●	●

2023(令和5)年 9月1日[金]ー24日[日] 東京芸術劇場 シアターイースト

開場は開演の30分前/上演時間:約90分(途中休憩なし)
▲:収録のため、客席内にカメラが設置されます。予めご了承ください。
○:聴覚に障害のあるお客様のための「ポータブル字幕機提供」を実施(要予約)
◎:視覚に障害のあるお客様のための「音声ガイド」を実施(要予約)
ス:スウィング俳優出演回(配役の一部を、スウィング俳優が務めます。)
AT:アフタートークあり 詳細は公演関連プログラム2をご覧ください。

※9月23日[土祝]は17:00より特別トーク企画開催
出演:木ノ下裕一×(ゲスト)ロバートキャンベル
※料金などの詳細は関連プログラム5をご覧ください。

公演関連プログラム

芸劇が放つ、“越境する”イベント、連続展開! いまだかつてない、キノカブの楽しみ方をお届けします!!

1 ジャンルを“越境する”クロス・トーク配信企画 木ノ下裕一&(ゲスト)鈴木優人



配信映像

木ノ下歌舞伎 主宰・木ノ下裕一氏が、ゲストに音楽家の鈴木優人氏を迎えた特別トーク映像を東京芸術劇場公式Youtubeチャンネルで配信します。ジャンルは異なれど、ともに古典と現代を往還する表現にとりくむアーティストであり、お互いにリスペクトを抱くお二人のスペシャルトークです。是非ご覧ください。



©Marcelo Bergevine

木ノ下裕一[木ノ下歌舞伎 主宰、木ノ下歌舞伎『勸進帳』監修・補綴]
ゲスト:鈴木優人[指揮者、鍵盤楽器奏者]

2 舞台裏に“越境する”木ノ下&杉原&出演者、アフタートーク!

公演期間中、以下の3回の公演について、上演終了後、公演関係者が登壇するトークを開催します。キノカブ版『勸進帳』の誕生秘話や、作品の魅力、加えて、今回のクリエーションから加わったスウィング俳優が見た、木ノ下歌舞伎の作品づくりの裏側など、盛りだくさんの内容をお届けします。

アフタートーク実施回

- 9月7日[木]19:00 木ノ下裕一×杉原邦生
- 9月13日[水]19:00 木ノ下裕一×杉原邦生×出演者数名
※登壇者は、決定次第、当劇場webサイトで発表します。
- 9月18日[月祝]13:00 木ノ下裕一×杉原邦生×スウィング俳優(佐藤俊彦、大知)
※アフタートークへのご参加は、当日のチケットをお持ちの方に限ります。

3 バリアを“越境する”全国出張型の鑑賞サポート



お申込み

東京芸術劇場では、2009年から、主催公演を中心に、障害をお持ちのお客様のための鑑賞サポートに取り組んでいます。『勸進帳』公演においても、公演期間中、聴覚に障害のあるお客様のための「ポータブル字幕機提供」を2回、視覚に障害のあるお客様のための「音声ガイド」を2回実施します。

ポータブル字幕機提供:

9月16日[土]13:00/9月20日[水]19:00
※全日程でヒアリンググループ(磁気ループ)を作動します。

音声ガイド:

9月17日[日]13:00/9月21日[木]13:00
お申込み方法:
当劇場webサイト、もしくは、東京芸術劇場ボックスオフィスにお問合せください。

Tel: 0570-010-296(休館日を除く10:00-19:00/ナビダイヤル)

Mail: ticket@geigeki.jp Fax: 03-5944-8651

※今回の『勸進帳』公演では、巡回先の全6館(沖縄、上田、岡山、山口、水戸、京都)でも、聴覚に障害のあるお客様のための字幕機提供、視覚に障害のあるお客様のための音声ガイドを実施予定です。実施内容は各館で異なります。詳細は各館にお問合せください。

4 若手俳優が“越境する”チャレンジ企画! スウィング俳優出演公演

今回の『勸進帳』公演では、スウィング俳優2名を、公募によるワークショップオーディションで選出しました。作品中の配役のほぼすべての役をカバーできるよう、稽古に参加し、本番2公演にキャストとして出演します。スウィング俳優の配役は、決定次第、当劇場webサイトで発表します。

スウィング俳優出演回

9月13日[水] 19:00 / 9月18日[月祝] 13:00

5 常識を“越境する”スペシャル・ライブ・トーク 木ノ下裕一&(ゲスト)ロバートキャンベル



企画詳細

木ノ下歌舞伎 主宰・木ノ下裕一氏が、ゲストに日本文学研究者のロバートキャンベル氏を迎えたスペシャルトークを開催します。『勸進帳』のより深い作品理解につながることはもちろんのこと、木ノ下歌舞伎が掲げる、歴史的な文脈を踏まえつつ、現代における歌舞伎演目上演の可能性を発信していく意義など、専門的な知見も踏まえた、充実の内容をお届けします。

9月23日[土祝]17:00

東京芸術劇場 シアターイースト
チケット料金:全席自由(入場整理番号付・税込)
一般:1,000円

『勸進帳』購入者限定割引:500円

- ※未就学児はご入場いただけません。
- ※収録のため、客席内にカメラが設置されます。予めご了承ください。
- ※500円のチケットをご購入の方は、ご来場時に受付で、『勸進帳』公演チケット、もしくは半券をご提示ください。ご提示いただけない際は、当日に受付で差額のお支払をお願いいたします。また、定価チケットをお持ちの方が公演チケット・半券を提示されても差額の返金はできません。
- ※車いすでご鑑賞を希望のお客様は、ご案内できるスペースに限りがあるため、ご来場前に東京芸術劇場ボックスオフィス(0570-010-296)へお問合せください。
- ※やむを得ぬ事情により、記載内容・公演情報等に変更が生じる場合がございます。
- ※営利目的の転売は固くお断りいたします。
- ※イベント中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。
- ※高校生以上を対象とした内容です。
- ※本トークプログラムにおいては、作品の上演はございません。
- ※ご来場前に必ず当劇場webサイト内の注意事項と本公演の最新情報をご確認ください。



木ノ下裕一[木ノ下歌舞伎 主宰、木ノ下歌舞伎『勸進帳』監修・補綴]
ゲスト:ロバートキャンベル[日本文学研究者]

6 子どもたちも“越境する!?”学びの観劇体験を!

東京芸術劇場では、東京都教育委員会が都内学校向けに実施する「笑顔と学びの体験プロジェクト」に参画しています。この『勸進帳』も参画プログラムのひとつです。(学校貸切公演。事前申込制、7/14〜)